



ホームページ <https://www.osaka.shizenha.net/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/coop.shizenha.osaka>



【注文専用ダイヤル】

携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-666-3321
受付時間 ①10:00~21:00 ②~③8:00~21:00 ④8:00~10:10

イベントのお申込み方法

お電話にて①~⑥をお伝えください。

- ① イベントID
- ② 組合員名
- ③ 組合員コード(一般の方は一般)
- ④ 参加人数・参加者氏名
- ⑤ 連絡先
- ⑥ 託児の有/無(託児を設けているイベントのみ)、
お子様の氏名・年齢(月齢)・性別

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選後、落選者のみ【⑤連絡先】へご連絡いたします。

※イベント開始3時間前に気象警報が出ている場合、中止となります。詳しくはHPをご覧ください。

【組合員サービスセンター】
フリーダイヤル 0120-408-300
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080
受付時間 ①~④ 8:30~20:00

【申込受付フォーム】
必要事項を入力していただくと、自動返信にて申し込み内容が入力したメールアドレスに届きます。(携帯電話で送受信をされる方は、パソコンからのメールも受信されるよう設定をお願いします。)

パソコン用URL
<https://ws.formzu.net/fgen/S838906026/>

携帯用URL
<https://ws.formzu.net/sfgen/S838906026/>

イベント情報

ホームページからも閲覧・お申込みできます。



イベントに参加できなくなった場合は、イベント開始までに必ず組合員サービスセンターへご連絡ください。ご連絡いただけない場合は、イベント参加費・材料費・託児費を商品代金と一緒にお支払いいただきます。

2025年7月14日

生活協同組合コープ自然派おおさか
総代選挙管理委員長 紅林みな

公示

2026年総代選挙公示

定款第43条(総代の定数)・第44条(総代の選挙)及び総代選挙規約第2条(選挙区)・第3条(定数)・第5条(選挙の公告)にもとづき、以下の通り公示します。

1. 定数及び選挙区について

- ① 総代定数は250名とします。
- ② 選挙区は、以下の5選挙区とします。

- ・大阪北部選挙区 定数63名
- ・大阪東部選挙区 定数49名
- ・大阪市選挙区 定数69名
- ・大阪南部選挙区 定数37名
- ・和歌山選挙区 定数32名

2. 総代立候補届の期間は、本公示日より2025年9月30日(火)午後6時までとします。

3. 下記の総代立候補届に記入の上、切り取ってご提出いただくか、右記のQRコードからフォームに記入、送信も可能です。

第28回 2026年度総代立候補届
フォーム→



総代立候補についてのご注意

- ・総代 総代は総代選挙規約の定めるところにより、組合員の中から選出します。
- ・役割 総代は選挙区の代表として、組合員の意思を踏まえ誠実にその職務を行います。
- ・任期 今期の総代任期は2025年10月1日~2026年9月30日までの1年間です。
- ・対象 役員(理事・監事)、総代選挙管理委員及び2025年7月14日以降に加入した方を除くすべての組合員本人。

※今年度総代の方も、あらためて立候補が必要です。
※立候補届をご希望の場合はお申し出ください。

2025年 カタログ25号
提出日...9月8日(月)~9月12日(金)
配達日...9月15日(月)~9月19日(金)

021135 谷農園の野菜セット 1430円

* 農薬は使っていません。(税込1544円)
* 内容変更になることがあります。

谷農園の野菜セット

おおさかの組合員の皆さまの食卓へ、三重県の大自然から土の香りとともに美味しい旬の野菜をセットにしてお届けします。

■ 9月1回(9/1~9/5お届け)野菜セット予定
・えんさい又はモロヘイヤ・ミニトマト・甘長とうがらし・にら 等

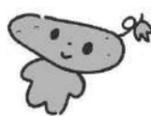


再開しました! 食べて応援!

021142 小さな農家の野菜セット 1200円 (税込1296円)



自然あふれる大阪・茨木の里山で地産地消・安心安全を目指して奮闘する、茨木オーガニック農業推進協議会の若手メンバーが作る野菜セットです。



お届け予定
果菜、葉物野菜など 生育に応じて5品~6品前後

【2024年度理事研修報告 vol.6】

理事研修3日目(1) 「ガマ見学」前編

2024年度の理事研修として“平和”をテーマに2025年1月12~14日に沖縄を訪れました。各報告を掲載していきます。

前日に見学した「佐喜真美術館」で、生の「シムクガマ」と死の「チビチリガマ」の絵を見て壮絶な気迫を感じていたため、緊張しながら向かいました。小学生の時に沖縄戦では「集団自決」があったと習っていましたが、「自決」とは文字通り「自分で決めること」。歪んだ教育を受け、進んで自ら命を絶つことを大人も子どもも自分で決められた訳では無い。だから今では「強制集団死」という。戦後50年の時、当事者より語られた内容を鑑み、より事実に沿う呼び方に変わっているとのことでした。

ガイドさんの説明によると、沖縄に米軍が上陸してきたのは1945年4月1日、読谷村の西海岸(南部)。上陸前に移動できる住民は北部に避難していったそうです。しかし艦砲射撃を避けながら移動できる人ばかりではなく、高齢者や子ども連れの母子など北部への移動が出来ない人たちがガマに身を寄せて避難していました。当時は皇民化教育で「捕虜になると天皇陛下に恥をかかせることになる」「男性は銃剣に刺され戦車につぶされる」と、鬼畜米英に捕まることは絶対避けなければならないと教えられていました。そのため、米兵が通訳とともにガマ入ってきて「殺さないから出なさい」といったが誰も出ず、米兵がいなくなつてから、18才の少女が「捕虜になって強姦されて死ぬより、きれいなままで死にたい。」と言い、母親も同意して娘の頸動脈を切ったそうです。血しぶきが飛び、当然ドラマのようにすぐ死ぬ訳では無く、苦しみ悶えながら死んでいく様子を見ていた周辺の住民はこの世の終わりを感じたことでしょう。



「チビチリガマ」でリーダー的な役割を担っていた元従軍看護師は中国での日本兵による虐殺現場を見た経験のある人でした。そのため日本兵でも残虐な行為を行っていたのだから、鬼畜米英はもっと酷いだろうと住民に語って、その家族も自決。その時点で残された人々が健全な精神でいられるはずもなかったと想像できます。翌日4月2日にもう一度米兵が「住民は殺さないから出なさい」と呼びかけたが、やはり応じることはなく、ついに布団に火を放って、包丁や鎌で刺し合って死んでいったと...説明を思い出すだけでも想像してしまつて、気分が悪くなります。

戦後、頭蓋骨の数が83個だったので、犠牲者は83名かと思われていましたが、50年後の聞き取り調査で「生後3ヶ月の赤ちゃんもいた」事実がわかり85名に修正されました。じつに「強制集団死」の犠牲になった6割が18歳以下の子どものようです。

ガマとは沖縄の言葉で、鍾乳洞や自然の洞窟のこと。暗くてジメジメしている狭い洞窟で、非業の最期を迎えなければならなかったのは、情報の差とリーダーの違いでした。「チビチリガマ」に対して、同じ村で約1メートル離れただけの「シムクガマ」では1000人以上の人命が救われたのです。(數崎) 後半へ続く

予告

身体と心を整える、
東洋医学にふれてみよう

主催:おやこねっこそだて

おやつとお茶付き

■日時: 9月25日(木) 10:00~12:00

■場所: クレオ大阪中央 研修室

※詳しい内容は9月8日~配布のWA24号に掲載致します。(受付開始もWA24号配布以降となります)

予告

アロマ生産者の貴重なお話が聞ける!
ナチュラル口紅作り

主催:さかい古墳ブロック

■日時: 9月29日(月) 10:00~12:30

■場所: サンスクエア堺

※詳しい内容は9月8日~配布のWA24号に掲載致します。(受付開始もWA24号配布以降となります)

New イベントID: 07250349 主催: LPAの会

【くらしの見直し講演会】
「『重ね煮 きほんの“き”』
～毎日のごはんがもっとやさしく、おいしく～

～台所からはじまる、心と体の養生～
 毎日のごはんで、家族の元気を育てたい。そんな思いを持つ方にぴったりの講演会です。今回お迎えするのは、「重ね煮」料理の第一人者・梅崎和子先生。野菜を順番に重ねて煮るだけの、かんたんでおいしい調理法「重ね煮」を、やさしく、わかりやすく教えてください。「食べることは、生きること」——台所から、心と体を整える暮らしをはじめませんか？
 初めての方も、お料理が苦手な方も、忙しい方も、毎日の食事をちょっと見直したい方も、大歓迎！きっと「やってみたい!」と思えるヒントが見つかりますよ♪

【講演内容】
 ○重ね煮ってなあに？ ○野菜の力を引き出す調理のコツ
 ○季節の野菜を使った調理デモンストラーション ○試食あり
 ※材料を準備していますのでキャンセルの場合は必ずご連絡ください。

■日時: 10月7日(火) 10:00~12:00
 ■場所: **ドーンセンター 4階 大会議室3**
 (大阪市中央区大手前1丁目3-49) 天満橋駅3出口から徒歩約5分

■講師: **梅崎和子さん**
 講師プロフィール: 養生家庭料理研究家。1987年、食と健康を考える「いんやん倶楽部」を設立。「健康は毎日の食卓から」を合言葉に、陰陽調和料理の研究と普及に努める。

■参加費: 組合員1000円 組合員以外1500円
 ■託児: あり(1歳~) 託児対象外(1歳未満)の同伴: 可 子どもの同伴: 不可
 組合員500円/1名、組合員外750円/1名 託児申込み締切日: 9/30(火)
 ※先に3階「こどものへや」にて託児の受付を済ませてから、4階の会場にお越しください
 ■持ち物: 筆記用具、マイ箸、マイボトル(お飲み物)
 ■定員: 50名(※応募多数の場合は抽選 外れた方のみご連絡します)
 ■切: 9/30(火)

イベントID: 07250267 主催: 蛍ブロック

タタツと! こんだてセットをつかってみよう

カタログを見て気になっていたけど…踏み出せなかった人に朗報!
 夏の暑さで疲れ切った身体に夏野菜で3日分のメインおかず3品・副菜3品を一緒に作ってみませんか。

■日時: 9月15日(月・祝) 10:00~12:00
 ■場所: **箕面市立西南生涯学習センター 料理実習室**
 (大阪府箕面市瀬川3丁目2-5) 阪急箕面線 桜井駅

■参加費: 組合員(13歳以上)800円 組合員以外1200円
 ■定員: 15名
 ■託児: なし。
 託児対象外(1歳未満)
 ・子ども(12歳以下)の同伴: 不可
 ■持ち物: エプロン、ふきん、三角巾
 ■切: 9/4(木)



【外部イベント】 主催: NPO国産材住宅推進協会

堺セミナー「国産材住宅を使ったマンションリフォーム」

マンションリフォームは生活音や工事条件等の制約が多いとは思いますが、国産材を使ったリフォームが可能です。気密性が高く湿気が部屋にこもりやすいマンションの室内にこそ、調湿性に優れた無垢の杉板や左官壁などを使っていただきたいと思えます。今回は自然素材を使ったリフォーム工事について実例を基に解説いたします。

■日時: 9月6日(土) 13:30~
 ■場所: **堺市産業振興センター**
 (大阪メトロ御堂筋線「なかもず」駅、南海高野線「中百舌鳥」駅より約300m)

■講師: **細江 由理子さん**
 (建築士・ライフオーガナイザー1級)

■参加費: 500円(協会会員は無料)
 ■切: 9/5(金)



申し込みフォーム

■詳細・申込: NPO国産材住宅推進協会(06-6395-3332)
 【メール】info@kokusanzai.org

酒類販売管理者標識	
販売場の名称及び所在地	コープ自然派おおさか 大阪府茨木市島1丁目12番37号
酒類販売管理者の氏名	藤原 康成(フジワラヤスナリ)
酒類販売管理研修受講年月日	令和5年4月21日
次回研修の受講期限	令和8年4月20日
研修実施団体名	門真小売酒販組合

New イベントID: 07250343 主催: ピース・レラ

今を戦前にしてはいけない!! (その2)
戦争と教育～わたしたちの暮らしから考える～

ご存知ですか?今年度、防衛省は子ども版「防衛白書」(「まるわかり!日本の防衛はじめての防衛白書」)の小学校への配布を始めました。これまではなかったことです。いま、この時期になぜなのでしょう。多くの方が不安を抱えている社会では、人は簡単に「戦争」に誘導されてしまいます。

私たちは取り立てて意識しなくても、先の戦争の反省にたって成立した平和憲法に基づいた日常を暮らしてきました。生協活動を行うにあたって平和であるということはとても重要で、欠かせないこととしてピース・レラ(平和の風)は活動してきました。

<平和>を脅かす懸念のある出来事・子どもたちが使う教科書の記述に政治が介入、憲法の十分な理解が進まないまま「改憲」を国会議論する・沖縄で住民が反対する中、米軍基地や自衛隊基地が増設される・原発事故が起こって放射能被害を受けたり、それを回避する人たちの声がないもののようにされる等等、すべてがつながっていることとあわせて、子どもたちへの教育が常にターゲットになるのだということを知りました。

<平和>は降ってわいてくるものではなく、私たちが作り続けていかなければ無くなってしまふものだと学びました。私たちは<平和>を脅かす懸念のある出来事ひとつひとつに向き合うことが私たちの思う<平和>を作り続ける努力だと考えます。私たちの暮らしを不安にし、ひいては<平和>を脅かしているものは何か、学校での学びや食を巡る状況など具体的に語り合いませんか。

■日時: 9月20日(土) 10:00~11:45
 ■場所: **ドーンセンター 中会議室3** (9:45受付)
 (大阪市中央区大手前1丁目3-49) 天満橋駅3出口から徒歩約5分

■講師: **志水 博子さん**
 講師プロフィール: 元大阪府立高校教員。現在大阪府交野市で「憲法とくらしを考える会」で活動されています。

■参加費: 組合員500円、組合員以外750円、
 学生無料 ※なるべくお釣りの要らないよう小銭をご用意ください。

■定員: 30名
 ■託児: なし。 託児対象外(1歳未満)・子どもの同伴: 可
 ■持ち物: 飲み物
 ■切: 9/17(水)
 ※締切後も定員まで受け付けます
 のでお問い合わせください。

当日の連絡先: 080-8924-1940
 (9:00~10:00のみつながります)

イベントID: 07250337 主催: 茨木オーガニック農業推進協議会

栽培技術講座「有機農法による稲作講座」

お米づくりを慣行栽培から数年かけて無農薬栽培に転換していくBLOF理論に基づく西田さんの有機稲作栽培技術講座です。今回の講座ではBLOF稲作の基礎を一から学び、栽培技術の向上や「持続可能な農業」を目指します。また、茨木市で今年度西田さんの栽培方法に取り組んだ方々による事例報告も行います。

■日時: 9月12日(金) 14:00~16:00
 ■場所: **茨木市立男女共生センターローズWAM**
 (茨木市元町4-7) 5階 研修室501、502

■講師: **西田聖さん**
 最寄駅: 阪急茨木市、JR茨木

(一般社団法人日本有機農業普及協会BLOFインストラクター・NPO法人とくしま有機農業サポートセンター校長)

■参加費: 500円
 ■定員: 50名
 ■切: 9/5(金)



イベントは私たち組合員が企画しています。
 イベントと一緒に考える仲間を募集しています。月に1度のペースで話し合いをしているので、気軽に見にきてください。

9月の委員会カレンダー

日	曜日	時間	会議名	会場
12	金	10:00~12:00	吹田ブロック	千里山コミュニティセンター
12	金	12:30~14:30	わの里ブロック	くみかつ室WA
15	月	12:00~14:00	蛍ブロック	西南生涯学習センター
16	火	10:00~12:00	ピジョンいきる	くみかつ室WA
25	木	10:00~12:00	商品委員会	からふるフリースペース

日時が変更になる場合もありますので、見学希望の方は、事前に組織企画へ、お問い合わせください。組合員サービスセンターへTELまたは下記メールアドレスにて
 mail: kikaku07@shizenha.co.jp

